

令和3年度 各事業会計決算の概要

1. 電気事業会計

- ・リニューアル工事完了に伴う八戸川第一発電所1号機及び飯梨川第一・第二発電所の運転再開により黒字

収益的収支

(単位:百万円)

区分	R3年度	R2年度	比較増減	主な増減理由(対前年)
1 営業収益(A)	3,058	2,112	946	
2 うち水力発電電力料	2,160	1,235	925	八戸一1G(FIT適用開始)+610 飯梨一・二(運転開始)+418
3 うち風力発電電力料	598	566	32	故障停止時間の減少
4 うち太陽光発電電力料	293	304	△11	
5 財務収益、事業外収益(B)	134	156	△22	退職手当負担金△25
6 特別利益(C)	0	88	△88	高野山保険金△46 長期前受金戻入(大峯山)△41
7 総収益(D=A+B+C)	3,192	2,355	837	
8 営業費用(E)	2,491	2,572	△81	修繕費△104 除却費△171
9 うち減価償却費	962	810	152	
10 財務費用、事業外費用(F)	43	65	△22	退職手当△25
11 特別損失(G)	0	139	△139	大峯山風力発電所売却損△119
12 総費用(H=E+F+G)	2,533	2,776	△242	
13 当期純損益(D-H)	659	△421	1,080	

《発電種類別損益》

(単位:百万円)

区分	R3年度	R2年度	比較増減	主な増減理由(対前年)
14 水力発電	623	△419	1,042	電力料収入+925 減価償却費+152 修繕費△133 除却費△171
15 風力発電	△15	△64	49	電力料収入+33 特別利益△88 特別損失△119
16 太陽光発電	51	62	△11	電力料収入△11

2. 工業用水道事業会計

- ・営業収益はほぼ前年度並みで、当期純損益は黒字を確保
- ・飯梨川工業用水道事業は7年連続の黒字を計上したが、江の川工業用水道事業は赤字

収益的収支

(単位:百万円)

区分	R3年度	R2年度	比較増減	主な増減理由(対前年)
1 営業収益(A)	176	177	△ 1	
2 うち給水収益	174	176	△ 2	飯梨川△2
3 営業外収益(B)	29	27	2	
4 特別利益(C)	2	0	2	長期前受金戻入(旧曙宿舍売却)+2
5 総収益(D=A+B+C)	207	204	3	
6 営業費用(E)	178	179	△ 1	修繕費△6
7 うち減価償却費	88	74	14	
8 営業外費用(F)	6	6	0	
9 特別損失(G)	4	0	4	旧曙宿舍売却損+4
10 総費用(H=E+F+G)	188	185	3	
11 当期純損益(D-H)	19	19	0	
12 累積欠損金	1,279	1,298	△ 19	

《施設別損益》

(単位:百万円)

区分	R3年度	R2年度	比較増減	主な増減理由(対前年)
13 飯梨川工業用水道	30	23	7	給水収益△2 修繕費△11
14 江の川工業用水道	△ 11	△ 4	△ 7	特別利益+2 修繕費+5、特別損失+4

3. 水道事業会計

- ・営業収益はほぼ前年度並みで、当期純損益は黒字を確保

収益的収支

(単位:百万円)

区分	R3年度	R2年度	比較増減	主な増減理由(対前年)
1 営業収益(A)	1,608	1,595	13	
2 うち給水収益	1,607	1,594	13	飯梨川+10、江の川+2
3 営業外収益(B)	343	351	△ 8	長期前受金戻入△4 健康福祉部併任職員負担金△5
4 特別利益(C)	0	3	△ 3	長期前受金戻入(安来市への資産譲渡)△3
5 総収益(D=A+B+C)	1,951	1,949	2	
6 営業費用(E)	1,786	1,788	△ 2	修繕費△9、退職給付引当金繰入+12
7 うち減価償却費	1,095	1,109	△ 14	
8 営業外費用(F)	137	148	△ 11	企業債利息△11
9 特別損失(G)	9	9	0	固定資産除却損(安来市への資産譲渡)△9 旧曙宿舍売却損+9
10 総費用(H=E+F+G)	1,933	1,945	△ 12	
11 当期純損益(D-H)	19	4	15	
12 累積欠損金	373	392	△ 19	

《施設別損益》

(単位:百万円)

区分	R3年度	R2年度	比較増減	主な増減理由(対前年)
13 飯梨川水道	14	△ 28	42	給水収益+10 修繕費△30、特別損失△9
14 斐伊川水道	2	△ 2	4	修繕費+16、減価償却費△15
15 江の川水道	3	34	△ 31	修繕費+5、退職給付引当金繰入+12 特別損失+9

4. 宅地造成事業会計

- ・江島工業団地は平成30年度に完売
- ・令和3年度は江津地域拠点工業団地で1件の分譲実績あり

収益的収支

(単位:百万円)

区分	R3年度	R2年度	比較増減	主な増減理由(対前年)
1 営業収益(A)	624	358	266	宅地売却収益△125 資産減耗費戻入+391
2 営業外収益(B)	1	4	△ 3	
3 総収益(C=A+B)	625	362	263	
4 営業費用(D)	285	659	△ 374	宅地売却原価△67 資産減耗費△321
5 営業外費用(E)	2	2	0	
6 総費用(F=D+E)	287	661	△ 374	
7 当期純損益(F-C)	339	△ 299	638	